



お祭りパレード

あomorい10市揃っての初パレード!

- 26日 17:30~19:30
27日 12:30~14:30

- 青森ねぶた(青森市)
弘前ねぶた(弘前市)
八戸三社大祭(八戸市)
黒石よされ(黒石市)
五所川原立佐武多(五所川原市)
三本木小唄流しおどり(十和田市)
アメリカンパレード(三沢市)
田名部まつり(むつ市)
おしまご流し踊り(むつ市)
馬ねぶた(つがる市)
平川ねぶた(平川市)

お祭りステージ

26日 10:00~20:00

- 10:00~10:25 オープニングセレモニー
10:30~10:50 青森ねぶた祭 囃子
11:00~11:20 弘前ねぶたまつり 囃子
11:30~11:50 八戸三社大祭 囃子
12:00~12:30 ずれやまズレ子オンステージ
13:00~13:20 海上自衛隊 大湊音楽隊
13:30~14:00 流し踊り競演ステージ
14:00~14:20 田名部まつり 囃子
14:30~14:50 五所川原立佐武多 囃子
15:00~15:20 つがる市馬ねぶた 囃子
15:30~15:50 平川ねぶたまつり 囃子

お祭りパレード

27日 10:00~15:30

- 10:00~10:20 黒石よされ 演舞
10:30~10:50 三本木小唄流しおどり 演舞
11:00~11:20 三沢ミニアメリカンデー

お祭りパレード

12:30~14:30
15:00~15:30

お祭り食街道

- 10市物産コーナー
10市観光PRコーナー
お祭りパレード山車空想展示
大湊まつり 特別展示
同時開催 下北半島観光物産展

26日 10:00~20:00
27日 10:00~15:30

護衛艦「ゆうだち」

沖に停泊しておりますので海上をご覧ください。
26日 10:00~21:00
(17:30~イリュミネーション点灯)
27日 10:00~16:00

※イベント内容は、天候などにより変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場案内図



10市観光PRコーナー

青森県内10市の観光情報発信コーナーです。観光スポットや物産、特産品など、各市の魅力を紹介します。

- B-1 平川市 B-2 黒石市
B-3 五所川原市 B-4 弘前市
B-5 むつ市 B-6 八戸市
B-7 青森市 B-8 つがる市
B-9 十和田市 B-10 三沢市

お祭り食街道

- 三沢市 A-1 三沢羽やいが焼き 他
つがる市 A-2 むらおに焼点膳フラットこぼろめし
弘前市 A-3 旬鮮肴造 なしめ 弘前焼きあみふら
十和田市 A-4 十和田ふるさと活性化公社 十和田バラ焼き、奥入瀬ビール 他
平川市 A-5 カネ久 越後商店 おからこんにゃく 他 めん処 香濃 米粉やきそば
五所川原市 A-6 トーサム しじみラーメン、しじみすくいとり
三沢市 A-7 仕出し宴会 おいかわ 三沢パイク、チーズロール 他 Growth 青森ごぼろ茶 他
むつ市 A-8 デリカむつ 大湊海鮮コロッケ 大湊海鮮コロッケ普及会 大湊海鮮コロッケ
青森市 A-9 青森味噌カレー牛乳ラーメン普及会 かわら 味噌カレー牛乳ラーメン
八戸市 A-10 (有)日本の味伝承「サバの駅」 サバ(出汁)せんべい汁 サバ(車焼)き 他
黒石市 A-11 黒石つやまそば HAPPY 黒石(めいこ)ジャ 黒石つやまそば、黒石やきそば 他
むつ市 A-12 北沢漁業生産組合 海鮮サームン弁当 むつ漁工会議所青年部 いかすみ焼きそば
八戸市 A-13 里山食堂 八戸せんべい汁 他

同時開催 下北半島観光物産展



見どころいっぱいの下北半島(むつ市、大間町、佐井村、風間浦村、東通村、横浜町)の観光PRコーナー、食・物産展を開催!

10市物産コーナー

- 平川市 B-1 ヤマダイ りんごシャーベット 他 木村食品工業 味付みそごぼ 他 あすなる理研 津軽平野のそばもやし
黒石市 B-2 こけし灯ろうと津軽民芸 こけし灯ろう 他
五所川原市 B-3 でる~それ JIN CARE 赤~いりんごジュース 他
弘前市 B-4 弘前市物産協会 まるごとりんごゼリー、気になるりんご 他
むつ市 B-5 下北物産協会 フライポール、せんべい 他
青森市 B-7 青森市物産協会 ねぶたグッズ 他
つがる市 B-8 じよぼりの里 トマトあめ、しとぎ餅 他
三沢市 B-10 三沢市観光協会 アメリカンソーサツ 他 青森県立三沢航空科学館

下北半島観光物産展

- C-1 サンマルクワイナリー ワイン・食品など 川内町・鮎野沢地区観光協会 特産品など 吉田ペカリー アンバター、サンドパンなど
C-2 NPO佐井村観光協会 観光PR・特産品販売 大間町観光協会 観光PR・特産品販売
C-3 陸奥商店 地酒 関乃井など お菓子工房やなぎや フライポール・ムチュランコラボ商品 下北郡水いかずし・いか塩辛・塩うに 他
C-4 大間町観光協会 観光PR・特産品販売
C-5 八戸南 南部せんべい 他 ファミリーマートさとう 北あかり・ダークホースなど
C-6 東通村観光協会 観光PR・特産品販売
C-7 ミルク工房ホナーブ 飲むヨーグルトなど 山海珍味販売しもかわ 乾珍味・海産類 他
C-8 風間浦村観光協会 観光PR・特産品販売
C-9 特別参加! 函館市 観光PR・いか飯試飲等 むつ市観光協会 観光PR 下北地域農産局 観光PR/パンフ配布等
C-10 横浜町観光協会 観光PR・特産品販売

下北半島の食コーナー

- D-1 むつ市観光協会 大間マグロ漬、海味サーモン唐揚げ、下北産唐揚げ、アピオス乗っけ
D-2 川内町観光協会 ほたてラーメン・けいらん
D-3 むつ市鮎野沢地区観光協会 焼干しラーメン・イノブタ車焼・イノブタのヒレ串カツ
D-4 東通村観光協会 うに・しおさいラーメン・べこもち・東通牛の串焼・牛フランク
D-5 大間町観光協会 大間マグロバーガー

お祭りパレード・お祭りステージ



青森ねぶた

出演団体:東北電力ねぶた愛好会

毎年、8月2日から7日まで開催される「青森ねぶた祭」は、市民が熱く燃える夏祭りです。主役とも言える「ねぶた」、活気あふれる「囃子」と「ハネト」がひとつとなった「青森ねぶた祭」は、国の重要無形民俗文化財に指定され、世界に誇る火祭りとして、毎年多くの観光客でにぎわっております。



弘前ねぶた

出演団体:津軽楽・弘前市七夕会

津軽の夏を彩る弘前ねぶたまつりは、三国志や水滸伝などの武者絵を題材とした大小約80台の勇壮華麗なねぶたが、城下町弘前を練り歩く夏まつりです。観覧(前の雄姿と見送り(後)の囃子が対照的な「ねぶた」、伝統ある豪華絢爛な「ねぶた」とともに、情緒ある笛や太鼓のねぶた囃子にのせて、市民らの手によって運行されています。



八戸三社大祭

出演団体:長狭町神組

八戸三社大祭は、毎年7月31日から8月4日まで開催される、およそ290年の歴史と伝統を誇る豪華絢爛な山車絵巻。8月1日と3日は、三つの神社の神輿行列と、神話・伝説・歌舞伎等を題材とした27台の山車が、八戸市中心街を練り歩きます。また、7月31日の前夜祭、8月4日の後夜祭は山車の一斉展示とライトアップが行われ、日中とは違った雰囲気を楽しめます。



黒石よされ

出演団体:黒石民謡研究会、黒石レクリエーション協会

黒石よされは、踊り踊り、組踊り、流し踊りの3つの踊りで構成されています。起源は、山岳宗教が盛んであった500年から600年前で、盆踊りの時の男女の恋の掛け合い唄であったといわれています。8月15日、16日には、連日2千人を超える踊り子が「エッチャホー、エッチャホー」の掛け声とともに、揃いの浴衣で「流し踊り」を披露します。また、時折円を描いて踊る「踊り踊り」は観客を巻き込んでの乱舞となります。



五所川原立佐武多

出演団体:五所川原立佐武多運行団体協議会

五所川原立佐武多は平成8年に有志の手により、約80年ぶりに復活、平成10年から祭りとして運行が始められました。高さ約23メートル、重量約19トンの巨大な山車が「ヤツマレ、ヤツマレ」の掛け声とともに、五所川原市内を練り歩き、その圧倒的な迫力で観客を魅了します。運行は8月4日から8日に大型立佐武多3台、中型立佐武多、小型ねぶたを含め、約15台の山車が出演します。



三本木小唄流しおどり

出演団体:三本木小唄普及委員会

現在の十和田市の中心部にある三本木地区は17世紀中頃、15軒ほどの家しかない荒れ野原であったが、1800年代に南部藩士新渡戸親子の穴場開墾により奥入瀬川の清流が水路を流れ、「まちづくり」が進められた。「三本木小唄流しおどり」は古くから三本木地区で踊られていたが、昭和30年に十和田市が誕生し、その翌年、三本木出身の歌手「菅原都々子」により「三本木小唄」が歌われ、十和田市の盆踊りの定番となった。



アメリカンパレード

出演団体:三沢国際クラブ

「人とまち みんなで創る 国際文化都市」をスローガンにし三沢市で日米交流が盛んな中、日頃の感謝を込めた様々なイベントを開催しています。基地内では日本人による「ジャパンデー」、市内ではアメリカ人による「アメリカンデー」で平成元年より毎年開催しています。今回はミニアメリカンパレードを行います。



カントリーウエスタンダンス

出演団体:三沢国際クラブ

健康美と芸術性を求めて集まった日米混合チーム三沢アメリカンデーのお祭り広場などで踊る人気のダンスチーム。



田名部まつり

出演団体:三沢国際クラブ

田名部まつりの囃子は京都祇園の流れをくむと言われており、日中の運行時に多く演奏される「とおり」はゆったりとした曲調で優雅さを感じ取れます。夜になると昼とは一転しテンポの速い「ヤマヤレ」になります。



おしまご流し踊り

出演団体:むつ地区連合婦人会、むつ商工会議所女性会

その由来は寛文4年、南部藩第23代藩主重直公が領内巡視のため田名部へ来た時、田名部通りの代官が人々を集めて踊らせた中で一際目を引く「おしま」という名の娘の首飾に重直公は至極満足し、演奏を与えたことから盆歌を「おしまこ」、踊りを「おしまこ踊り」と名を付けたといわれています。



馬ねぶた

出演団体:つがる市馬まつり実行委員会

昭和初期、農耕馬の競り市が行われた旧木道町は、東北三大馬市の一つに数えられ、当時は「馬つご市」という愛称でにぎわってました。その当時のにぎわいの思いが形となり、現在は「馬まつり」として開催されています。祭りのメインは、馬ねぶたが商店街を練り歩く「馬ねぶたパレード」。夜には発展に貢献した農耕馬を偲び、パレードを練り歩いた馬ねぶたに火が放たれ、花火と共に秋の夜空を彩る「新田火まつり」など、多くの催しもので祭りは盛り上がりします。



平川ねぶた

出演団体:平川女子獅子組

津軽にねぶたまつりは数々ありますが、平川ねぶたまつりの特徴は、約30台のねぶたごとに異なる囃子・踊りなどの華やかな演出があり、観客を魅了します。また最後尾には、「世界一のねぶた」が運行されます。平川市と平川ねぶたをPRする「平川女子獅子組」がねぶたを披露します。